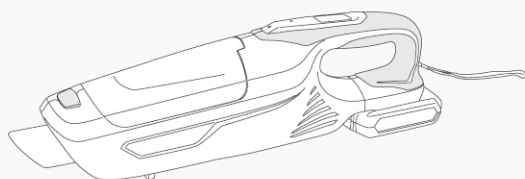


EARTH MAN

アースマンシリーズ

18V 充電式

# クリーナー VCM-180LiA



## 取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

### 目次

#### お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

充電製品を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

#### 本製品について 9

用途

各部の名称・セット内容

仕様

#### 使用前の準備 11

充電方法

各部の取り付け

#### 使い方 18

操作方法

作業方法

ゴミの捨て方

#### お手入れ 22

お手入れと保管

#### お買い上げの後に 26

別売品のご紹介

保証書

# お使いになる前に

## 安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

|                                                                                             |                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
|  <b>警告</b> | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容      |
|  <b>注意</b> | 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容 |
|  <b>注</b>  | 本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項    |

## 充電製品を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「内蔵バッテリー」を含みます。

### 警告

#### 1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

#### 2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い所・異常な振動または衝撃が発生する所では充電しないでください。
- 換気の良い所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」などの不具合が発生しましたら、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

### 3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋などに一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートする恐れがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

### 4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・ケガの原因)

### 5. バッテリーの液が目に入ったら、ただちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

### 6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

### 7. 使用場所の周囲状況も考慮してください。

- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
- エアコンの室外機の近くなど、振動・高温となる場所では使用しないでください。

### 8. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

### 9. 感電に注意してください。

- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。(感電の原因)

### 10. 充電器などのコードの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを熱い油・角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプター本体を持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み、正しく使用してください。
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

## お使いになる前に(続き)

11. 水がかかる状態で使用しないでください。
12. 取扱説明書に記載されている用途・能力以上の作業に使用しないでください。
13. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
  - 使用しない場合は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。

この取扱説明書は大切に保管してください。  
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

## 注意

### 1. 使用場所はいつもきれいに保ってください。

- 使用場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。  
また、使用の妨げになる物は取り除いてください。

### 2. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

### 3. 使用者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は本製品に近づけないでください。

### 4. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した所で、小さなお子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。
- 本製品やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

### 5. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

### 6. 定期的に点検してください。

- 本製品や、充電器の電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

### 7. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

### 8. こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

# お使いになる前に(続き)

9.バッテリーパックは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

10.衝撃・振動は与えないでください。(故障・破損の原因)

- 保管する場合は振動のない所に保管してください。

11.高所作業のときは下に人がいないことをよく確認してください。

12.常温(5~40℃)で使用してください。

13.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

- 修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの原因となります。

14.その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

# 本製品を安全にお使いいただくために

## ⚠ 警告

### 1. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそまじりの良い長袖、長ズボン)で作業してください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

### 2. バッテリーパックの充電は温度が10～35℃の範囲で行ってください。

- 上記の温度範囲外で充電すると破裂・火災の原因となります。

### 3. 指定のバッテリーパック・充電器以外は使用しないでください。(事故・故障の原因)

### 4. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

### 5. 指定された用途以外に使用しないでください。また、次のような物は吸わせないでください。

- 水や水分を含んだ物、ペットの排泄物や発泡性のある液体・洗剤。セメント粉・メリケン粉・チョークの粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん、コンクリート粉などの微粉じん。
- 引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料、タバコの吸いがらなど)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。
- 金属の切断作業および研削作業中に発生する研削火花や金属粉など。
- 木片、刃物、石、釘、ガラス、ピンなどの鋭利な物。

### 6. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電製品の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

### 7. ストープなどの高温の物の近くで使用しないでください。

### 8. 本体を作動させたまま放置しないでください。

### 9. 本製品は防水型ではありません。雨中・濡れた場所・湿気の多い場所では使用しないでください。

# お使いになる前に(続き)

## 10. 通気孔をふさがないでください。

- 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

## 11. フィルターのお手入れするときは、フィルターに付着した吸引物が飛散しないように注意し、周囲の迷惑にならない所で行ってください。

## 12. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。

## 13. バッテリーパックは発煙・発火・破裂の恐れがあります。次のことを守ってください。

- 端子に金属を接触させないでください。
- 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
- 釘を差したり、強い衝撃を与えないでください。
- 雨や水に濡らさないでください。

## 14. 火災の恐れがあります。次のことを守ってください。

- 段ボールなどの紙類・座布団などの布類・畳・カーペット・ビニール袋などの燃えやすい物の上では充電しないでください。
- 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

## 15. 充電器のバッテリーパック差込口には充電用端子があります。金属片・木などの異物や水を入れないでください。

## 16. 充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。(事故・故障の原因)

## 17. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

## 注意

### 1. 作業前に大きな木片・金属・ガラス・石などの異物を取り除いてください。

### 2. ダストバッグ・紙パックのどちらかを必ず取り付け使用してください。ダストバッグや紙パックを取り付けなかったり、きちんと奥まで差し込まれていなかったり、破れたダストバッグや紙パックを使用した場合、モータートラブルの原因となります。

### 3. 吸込口・通気孔をふさいだ状態で使用しないでください。(故障・破損の原因)

### 4. 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。

**5.高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。**

**6.フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。**

**7.充電器およびバッテリーパックが熱をもったままでは正常に充電できません。**

- 充電する前に、必ず充電器・バッテリーパックが十分冷めていることを確認してください。
- 1台の充電器で複数のバッテリーパックの充電を続けて行う場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いて15分以上の冷却時間を設けてください。
- 使用直後のバッテリーパックは充電しない場合があります。その場合充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

**8.バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)**

- 連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。

**9.本体は常温(5～40℃)で使用してください。**



#### 充電器・バッテリーパックについて

- 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
- 新品の状態や長期間充電されていなかったバッテリーパックは電池容量が低下し本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。

# 本製品について

## 用途

◆家庭・作業場・自動車内の清掃などに

## 各部の名称・セット内容

### 要 確 認

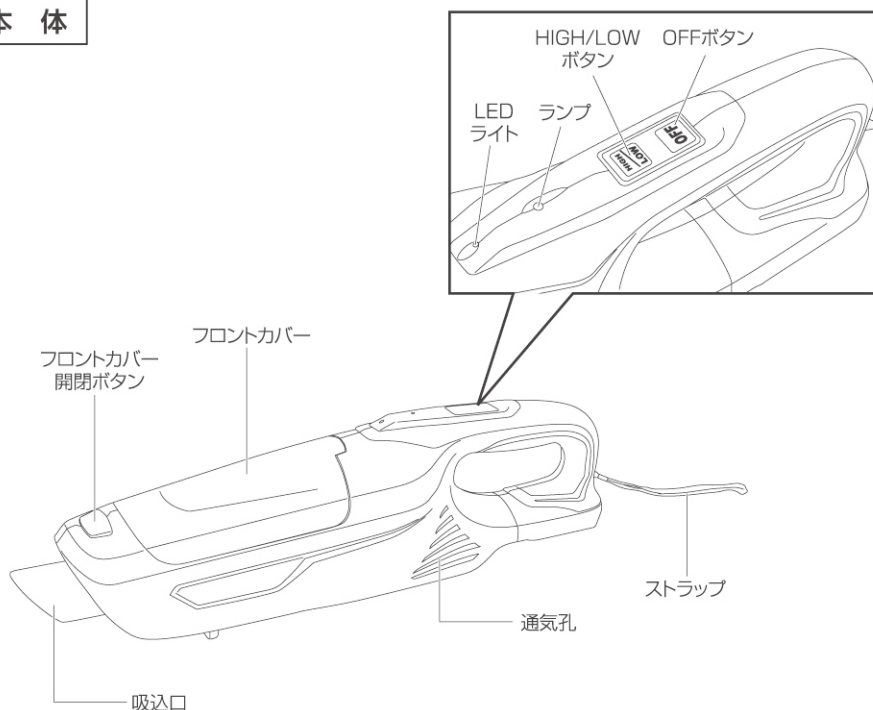
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

●付属品が全て揃っているか

●破損した箇所はないか

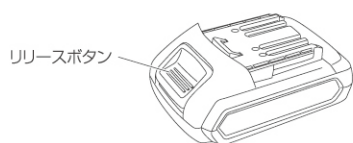
万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

### 本 体

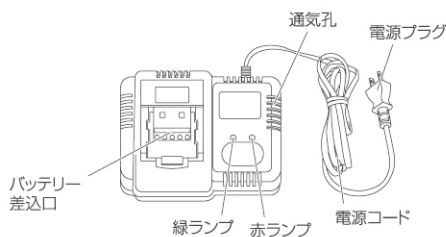


クリーナー本体×1

## 付属品



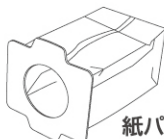
バッテリーパック×1



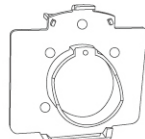
充電器×1



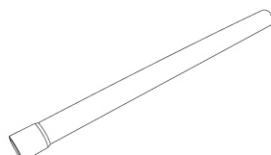
ダストバッグ×1  
(出荷時本体取付済)



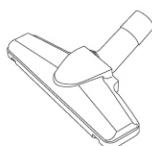
紙パック×10



ゴミストッパー×1  
(出荷時本体取付済)



ストレートパイプ×1



ノズル×1



ツルノズル×1



ツルノズルホルダー×1

## 仕様

### クリーナー 本体 (VCM-180LiA)

|          |                       |
|----------|-----------------------|
| モーター電圧   | DC18V                 |
| 吸込仕事率    | 25W                   |
| 集じん容量    | ダストバッグ 約0.5L          |
|          | 紙パック 約0.33L           |
| 連続使用時間※1 | HIGH 約15分             |
|          | LOW 約30分              |
| 本体サイズ    | 約長さ485×幅115×高さ140(mm) |
| 質量       | 約1.4Kg(バッテリーパック含む)    |

※1:作業条件により、連続使用時間は異なります。

### バッテリーパック BP-1802Li

|      |           |
|------|-----------|
| 電池種類 | リチウムイオン電池 |
| 電圧   | 18V       |
| 容量   | 1.5Ah     |

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

### 充電器 BC-1801LiG

|       |         |
|-------|---------|
| 電圧    | AC100V  |
| 周波数   | 50/60Hz |
| 充電時間  | 約40分※2  |
| 消費電力  | 120VA   |
| 出力電圧  | DC18V   |
| 出力電流値 | 2.5A    |
| コード長  | 約1.8m   |

※2:気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。

# 使用前の準備

## 充電方法

### ⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示のある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油などで損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

### 注

- お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作すると作動する恐れがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にゴミづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

## バッテリーパックの取り外し・取り付け方

### ●取り付け

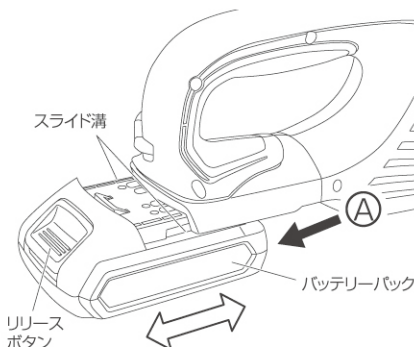
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

### ●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。

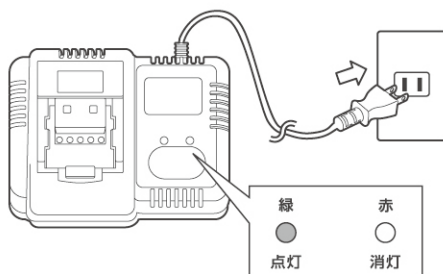
※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図㉠面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



「カチッ」と音がするまで押し込む

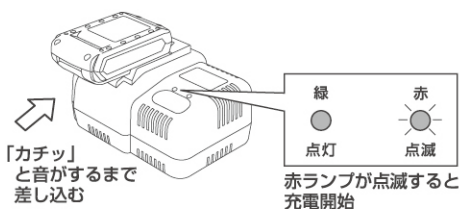
## 充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点灯することを確認してください。



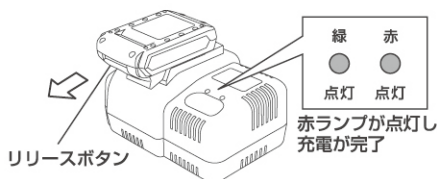
2. 本体への取り付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、赤ランプが点滅します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は赤ランプは消灯したままです。



3. 約40分で充電が完了すると、赤ランプが点灯します。充電が完了したら、リリースボタンを押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。

※充電中、充電完了時に関係なく、充電器が通電している間は緑ランプは常時点灯しています。

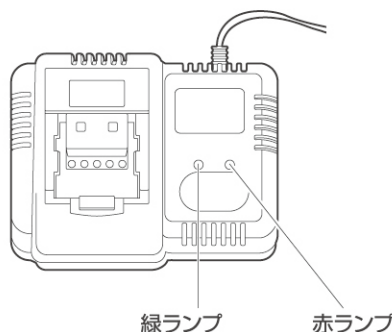


4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



# 使用前の準備(続き)

## 充電器のランプ表示について



| ランプ色 | 点滅状態  | 状 態                                                                            |
|------|-------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 緑    | 点 灯   | 通電中 ※点灯しない場合は故障の恐れがあります。                                                       |
| 赤    | 長 点 滅 | 充電中 (1秒間に約1回点滅)                                                                |
|      | 点 灯   | 充電完了                                                                           |
|      | 点滅しない | バッテリーパックがフル充電されている<br>バッテリーパックの温度が高い<br>※使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため、充電することができません。 |
|      | 短 点 滅 | 異常終了 (1秒間に約3回点滅)<br>※バッテリーパック故障の恐れがあります。                                       |

## ⚠ 注 意

### 赤ランプが点滅しない場合

- バッテリーパックがフル充電されています。
- バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

### 充電時間が短すぎる場合

- 充電時間が規定時間(約40分)に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていた恐れがあります。バッテリーパックや充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。

### 充電時間が長すぎる場合

- 充電時間が40分を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。ただちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合または、バッテリーパックおよび充電器の故障が考えられる場合は、ただちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

## 各部の取り付け

### ⚠ 注意

- 各部の取り付け、交換をするときは、バッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動してケガをする恐れがあります。

### ダストバッグと紙パックについて

### ⚠ 注意

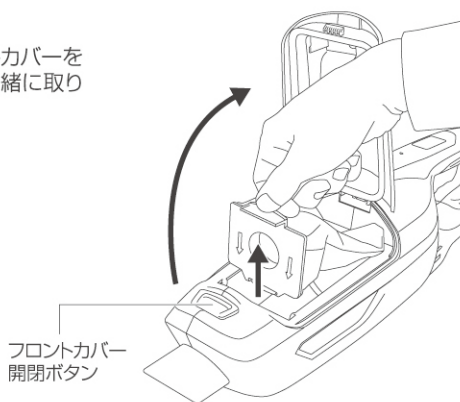
- 出荷時には本体にダストバッグが取り付けられています。使用前にきちんと取り付けられているか確認してください。
- ダストバッグ・紙パックのどちらかを必ず取り付けで使用してください。ダストバッグや紙パックを取り付けなかったり、きちんと奥まで差し込まれていなかったり、破れたダストバッグや紙パックを使用した場合、モータートラブルの原因になります。
- ダストバッグ・紙パックは常に清潔に保ってください。ゴミが溜まったまま使用すると吸引力の低下やモーター故障の原因となります。
- 本製品専用の紙パック・ダストバッグ以外は使用しないでください。

使用時はダストバッグまたは紙パックのどちらかを必ず取り付けてください。ゴミストッパーはダストバッグまたは紙パックのどちらを使用する場合でも使用します。

※ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できますが、紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まったら紙パックごと捨ててください。

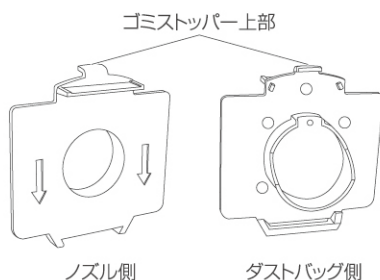
### 〈ダストバッグの取り付け方〉

- ①フロントカバー開閉ボタンを押してフロントカバーを開けて、ダストバッグとゴミストッパーを一緒に取り出してください。



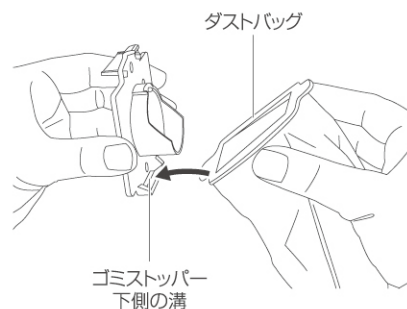
## 使用前の準備(続き)

ダストバッグの取り付けにはゴミストッパーを使用します。上下方向の区別がありますので注意してください。

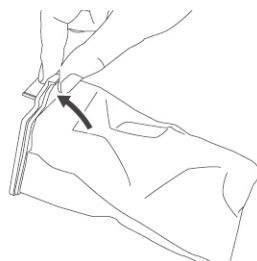


②右図のようにゴミストッパー下側の溝にダストバッグの凸部を差し込んでください。

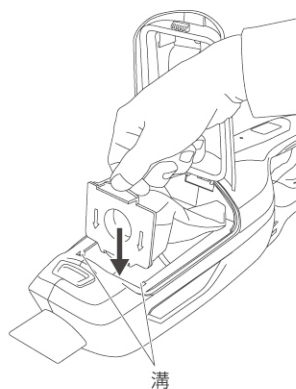
※ダストバッグに上下の区別はありません。



③右図のようにゴミストッパーとダストバッグの枠を重ね合わせます。

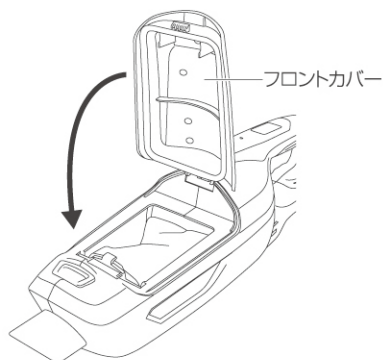


- ④ゴミストッパーの矢印に合わせてゴミストッパーとダストバッグを一緒に本体の溝に奥まできちんと差し込んでください。



- ⑤ダストバッグを本体にセットしたら、フロントカバーをきちんと閉めてください。

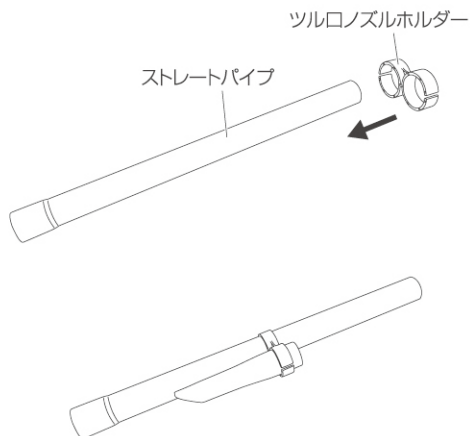
※紙パックを使用する場合もダストバッグの取り付けと同じ要領で行なってください。



### ツルロノズルホルダーの取り付け方

右図のようにストレートパイプにツルロノズルホルダーを取り付けてください。

※逆からは取り付けできません。



ツルロノズルを使用しないときに収納することができます。

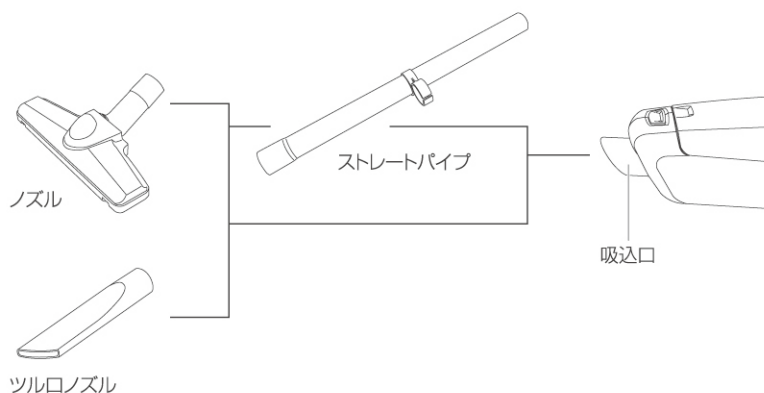
## 使用前の準備(続き)

### ストレートパイプ・ノズルパーツの取り付け方

注

- ストレートパイプ・ノズルパーツは使用中抜けないようにねじりながらしっかりと差し込んでください。

用途に応じて本体吸込口にストレートパイプ・ノズルパーツを取り付けてください。



# 使い方

## 操作方法

### スイッチの操作

「HIGH/LOW」ボタンを押すと電源が入り、HIGH(強)モードで作動します。もう一度「HIGH/LOW」ボタンを押すとLOW(標準)モードに切り替わります。「OFF」ボタンを押すと電源が切れ、停止します。

電源を入れるとLEDランプが点灯します。電源を切るとLEDランプが消灯します。



### ランプについて

バッテリー残量が少なくなると点滅します。

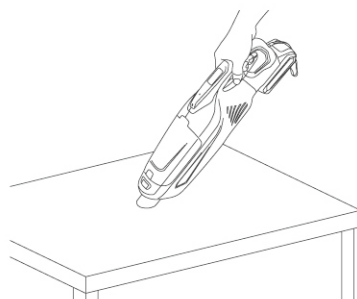
## 作業方法

### ⚠ 警告

- 作業するときは、保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。また、次のような物は吸わせないでください。水や水分を含んだ物、ペットの排泄物や発泡性のある液体・洗剤。セメント粉・メリケン粉・チョークの粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん、コンクリート粉などの微粉じん。引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料、タバコの吸いがらなど)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。金属の切断作業および研削作業中に発生する研削火花や金属粉など。木片、刃物、石、釘、ガラス、ピンなどの鋭利な物。
- 本製品は乾燥した状態で使用してください。
- 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを本体から抜いてください。
- ダストバッグ・紙バッグのどちらかを取り付けて使用してください。ダストバッグや紙バッグを取り付けなかったり、きちんと奥まで差し込まれていなかったり、破れたダストバッグや紙バッグを使用した場合、モータートラブルの原因となります。
- ダストバッグ・紙バッグは常に清潔に保ってください。ゴミが溜まったまま使用すると吸引力の低下やモーターの故障の原因となります。

### 本体のみ

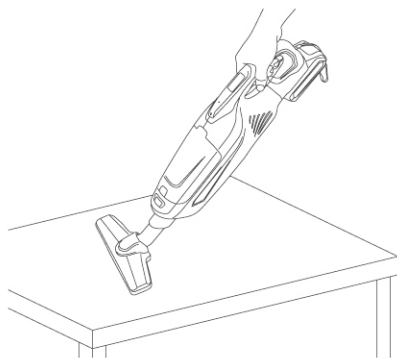
こぼした粉などの吸い込みは直接本体の吸込口で吸い込むことができます。



# 使い方(続き)

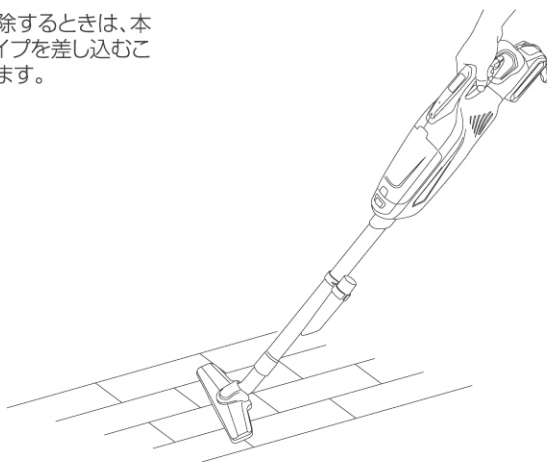
## ノズル

テーブル・家具などの上を掃除するときは、本体吸込口にノズルを差し込み使用してください。



## ノズル+ストレートパイプ

たたみ・じゅうたん・床など低い所を掃除するときは、本体吸込口とノズルの間にストレートパイプを差し込むことにより立ったままの姿勢で掃除できます。



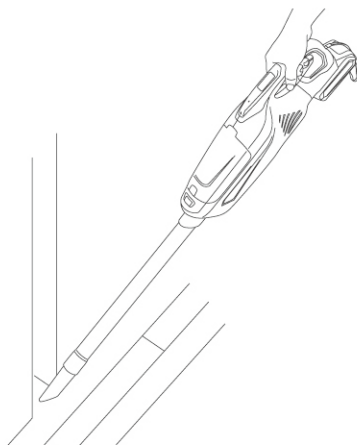
## ツル口ノズル

自動車の中や家具の隙間・サッシの溝などを掃除するときは、ツル口ノズルを本体吸込口に差し込んでください。



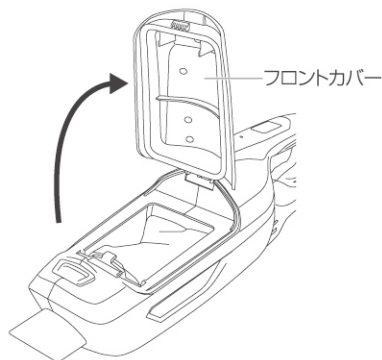
## ツル口ノズル+ストレートパイプ

家具の奥など本体が当たって入らない所や高い所の隙間などを掃除するときは、本体吸込口とツル口ノズルの間にストレートパイプを差し込んで使用してください。

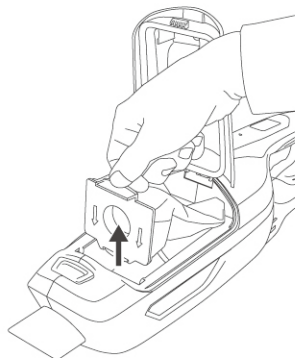


## ゴミの捨て方

- ①フロントカバー開閉ボタンを押してフロントカバーを開けてください。



- ②ゴミストッパーとダストバッグ(紙パック)を一緒に引き抜いてください。



## 使い方(続き)

③ゴミストッパーを取り外し、ゴミを捨ててください。

※1.ゴミストッパーとダストバッグを誤って捨てないように注意してください。

※2.紙パックを使用した場合はゴミストッパーを取り外したら紙パックごと捨ててください。



# お手入れ

## お手入れと保管

### ⚠ 警告

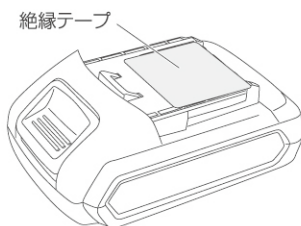
- お手入れのときは、バッテリーパックを取り外してください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

### バッテリーパック・充電器について

### ⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

- 約300回の充放電ができます。
- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。  
使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。  
直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- フル充電を行っても能力が通常の半以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用しないでください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3ヶ月に1度はフル充電を行ってください。



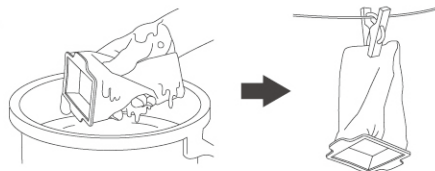
本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。  
不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のゴミと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



お手入れ

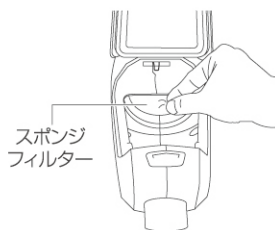
### ダストバッグ・スポンジフィルターについて

ダストバッグが汚れて吸入力低下したときは、ダストバッグを石けん水で揉み洗いし、十分乾燥させてから使用してください。

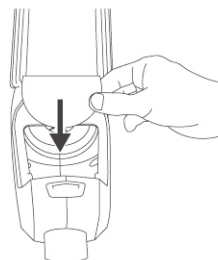


## お手入れ(続き)

スポンジフィルターが汚れている場合は右図のように本体からスポンジフィルターをつまんで抜き取り、はたか水洗いしてください。水洗いした場合はよく乾かしてから本体に取り付けてください。



スポンジフィルターを取り付けるときはスポンジフィルターの端を本体の溝に全周押し込んでください。



### 各種ネジの点検

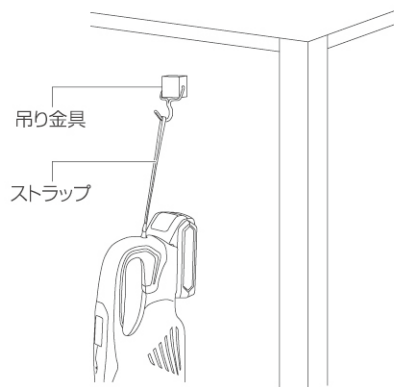
- 各種ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたら、しっかりと締め直してください。

### 本体・パーツのお手入れ

- お手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 本体の汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。
- 使用後はストレートパイプ・ノズルパーツの汚れをよく取り除き、汚れがひどい場合は水で洗い流し、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってよく乾燥させてください。

### 保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 立て掛けて保管するときは、吊り金具などにストラップを引っ掛けてください。何も固定せずに立て掛けておくと、転倒して故障の原因となります。



## MEMO

[illegible]

MEMO

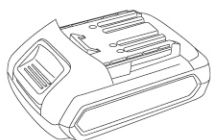
This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# お買い上げの後に

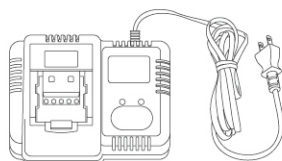
## 別売品のご紹介

●替バッテリーパック・充電器・各種パーツのお取り扱いにつきましては、本製品ご購入の販売店にてお問い合わせ・ご注文をお願いします。ご注文の際は、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 品 名    | EM 18V専用 バッテリーパック |
| 型 式    | BP-1802Li         |
| JANコード | 4907052 360174    |



|        |                |
|--------|----------------|
| 品 名    | 18V専用 充電器      |
| 型 式    | BC-1801LiG     |
| JANコード | 4907052 541382 |



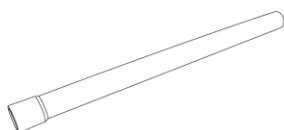
|        |                |     |         |
|--------|----------------|-----|---------|
| 品 名    | ダストバッグ         | 型 式 | VCMP-12 |
| JANコード | 4907052 691711 |     |         |



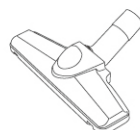
|        |                |     |         |
|--------|----------------|-----|---------|
| 品 名    | 紙パック10枚入       | 型 式 | VCMP-13 |
| JANコード | 4907052 691728 |     |         |



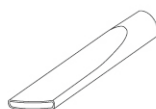
|        |                |     |          |
|--------|----------------|-----|----------|
| 品 名    | ストレートパイプ       | 型 式 | VCMP-14H |
| JANコード | 4907052 691780 |     |          |



|        |                |     |         |
|--------|----------------|-----|---------|
| 品 名    | ノズル            | 型 式 | VCMP-35 |
| JANコード | 4907052 692008 |     |         |



|        |                |     |          |
|--------|----------------|-----|----------|
| 品 名    | ツルロノズル         | 型 式 | VCMP-16H |
| JANコード | 4907052 691803 |     |          |



# お買い上げの後に(続き)

## 保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

|     |                                |            |                |        |             |
|-----|--------------------------------|------------|----------------|--------|-------------|
| 品名  | EM 18V充電式クリーナー                 |            |                | お買い上げ日 | 年 月 日       |
| 型式  | VCM-180LIA                     | JAN<br>コード | 4907052 692305 | 保証期間   | お買い上げ日より6ヶ月 |
| 販売店 | 販売証明書や<br>レシートなどを<br>添付してください。 |            |                |        |             |

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
  - 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
  - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

### 保証規定

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに  
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀  
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

#### ■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。